

## 地方公務員 [大卒程度] 試験について

※正式には、各自治体より発表される情報をご確認ください。

地方自治体は規模によって、都道府県および政令指定都市などと、一般の市町村に分けられます。また、試験には「程度」が設けられていることがほとんどです。最終学歴を目安にして、「大学卒業程度」「短大卒業程度」「高校卒業程度」などに分類されますが、学歴要件を意味するのではなく、受験者に要求する能力の目安や問題のレベルを示している場合がほとんどです（例外的に学歴要件を設けている自治体もあります）。

ここでは「都道府県・政令指定都市\*・特別区（東京23区）の [大卒程度] 一般行政系試験」について説明します。

◇技術系の職種については、→技術系 [大卒] 試験

◇都道府県・政令指定都市\*・特別区（東京23区）以外の市役所については、→市役所 [大卒] 試験

\* 政令指定都市 札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市

### ◆受験資格 ※2024年度

◎自治体や職種（区分）によって異なりますが、受験年の4月1日現在の年齢を21歳以上29歳未満とする自治体が多く、近年は30歳以上でも受験できる試験が増えています。

◎東京都1類B行政（一般方式）は、平成7年4月2日～平成15年4月1日生まれの者。

◎特別区（東京23区）1類事務は、平成5年4月2日～平成15年4月1日生まれの者。

受験資格には、基本的には年齢制限だけが設けられていますが、学歴制限を設けている自治体も一部あります。

また、生年月日下限以降生の大卒（見込）者の受験が認められている自治体も多くあります。

### ◆試験日程 ※2024年度

●地方上級（都道府県・政令指定都市の大卒程度試験）の一次試験日（統一実施日）

例年同じ時期 [2024年度は6/16（日）] に一次試験を実施。

### ■試験日程 ※自治体ごとに異なります

- ・ 申込受付期間：4/下旬～5/下旬
- ・ 1次試験日：6/16（日）
- ・ 1次合格発表日：7月上旬
- ・ 2次試験日：7月中旬～8月上旬
- ・ 最終合格発表日：8月下旬

●東京都、特別区、北海道、愛知県、大阪府、名古屋市、堺市では統一実施日と異なる試験を実施しています。各自治体のホームページにも随時情報が掲載されます。  
詳細については、各自確認しておきましょう。

### ◆試験内容【一般行政系】

各自治体によって異なりますが、出題数、出題科目、出題内容によって、いくつかの出題タイプに分けることができます。多くの自治体が属する「全国型」の出題形式は以下の通りです。

- ・教養試験 [択一式、120～150分、50問]
- ・専門試験 [択一式、120分、40問]
- ・論（作）文試験

※論（作）文試験は、一次試験で行われる場合と、二次試験で行われる場合があります。

- ・面接試験 [個別面接・集団面接、集団討論]

※面接試験は、二次試験以降で行われる場合がほとんどですが、一部の自治体では、一次試験でも行われる場合があります。

### ◆各出題タイプの特徴

#### ・全国型

広く全国的に分布し、地方上級試験のベースとなっているタイプです。教養試験は、試験時間が120～150分、出題数50問で、ほとんどの場合、全問必須解答です。なお、独自の問題や科目を加えたり、除いたりして出題数を増減させたり、選択解答制を導入している自治体もあります。

#### ・関東型

教養試験は、試験時間が120～150分、出題数50問中20～25問が必須解答、残りが選択解答で計40問解答。必須解答はおおむね一般知能分野である。なお、独自の問題や科目を加えて出題数・解答数を増やしている自治体もあります。

#### ・中部・北陸型

教養試験は、試験時間が150分、出題数50問で、全問必須解答です。

#### ・法律・経済専門タイプ

一般行政系の試験区分・専門選択分野等が「法律」「経済」のとき、専門試験が該当します。

#### ・その他の出題タイプ

上記のいずれにも該当しない出題構成で、かつ「独自の出題タイプ」のように明らかに単独の問題が課される試験でない場合は「その他の出題タイプ」としています。

#### ・独自の出題タイプ

東京都1類B（教養試験）、特別区（教養試験、専門試験）は、出題構成および出題内容とも独自のものとなっています。その他、独自の出題構成および出題内容で実施したり、教養試験の代わりにSPI3を実施する自治体・試験区分もあります。

★各自治体がどの出題タイプに該当するかは「地方上級一般行政系区分 試験概要」をご確認ください。

# 5年度 地方上級一般行政系 択一式試験の概要

\* 一般行政系のうち、各自治体で代表的な試験区分についてまとめた。

(細字部分は令和4年度以前の情報)

\* 出題タイプ-全=全国型 関=関東型 中・北=中部・北陸型 法・専=法律専門タイプ 経・専=経済専門タイプ

自治体	試験区分	専門選択分野等	教 養			専 門		
			出題タイプ	時間(分)	出題数	出題タイプ	時間(分)	出題数
北海道	一般行政 A		職務基礎力試験 (110分, 60問)			なし		
青森県	行 政		全	120	40	全	120	40
岩手県	一般行政 A		全	120	50問中40問	全	120	50問中40問
宮城県	行 政		全	150	50	全	120	40
秋田県	行 政 A		全	120	40	全	120	40
山形県	行 政		全	150	50	全	120	40
福島県	行政事務		全	120	40	その他	60	20
茨城県	事務(知事部局等A)		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
栃木県	行 政		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
群馬県	行政事務 A		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
埼玉県	一般行政		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
千葉県	一般行政 A		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
東京都	I類B行政(一般)		独自	130	40	記 述 式		
神奈川県	行 政		関	120	50問中40問	その他	120	80問中40問
山梨県	行 政		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
長野県	行 政 A		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
新潟県	一般行政		関	120	50問中40問	関	120	50問中40問
岐阜県	行 政 I		全	150	50	全	120	40
静岡県	行 政 I		関	120	50問中40問	関	120	55問中40問
愛知県	行 政 I		その他	120	40	その他	120	40
三重県	一般行政分野(特)		中・北	150	50	中・北	120	50問中40問
富山県	総合行政		中・北	150	50	中・北	120	50問中40問
石川県	行 政		中・北	150	50	中・北	120	50問中40問
福井県	行 政		中・北	150	50	中・北	120	60問中40問
滋賀県	行政(専門試験型)		全	120	47問中40問	全	120	50問中40問
京都府	行 政 A	総合政策	その他	120	40	全	90	40
		法 律	その他	120	40	法・専	90	40
		経 済	その他	120	40	経・専	90	40
大阪府	行 政		SPI 3 (70分)			なし		
兵庫県	一般事務職		全	150	55問中45問	全	120	80問中40問
奈良県	総合職(行政)		全	105	50問中35問	全	90	55問中30問
和歌山県	一般行政職(通常枠)	法 律	SCOA(60分, 120問)	法・専		120	40	
		経 済	SCOA(60分, 120問)	経・専		120	40	
		総合A・B	SCOA(60分, 120問)	その他		120	60問中40問	
鳥取県	事務(一般コース)		全	150	50	全	120	40
島根県	行 政 A		全	150	50	全	120	40
岡山県	行 政		全	150	50	全	120	40
広島県	行政(一般事務A)	行 政	全	150	55問中45問	全	120	40
		法 律	全	150	55問中45問	法・専	120	40
		経 済	全	150	55問中45問	経・専	120	40

自治体	試験区分	専門選択分野等	教 養			専 門		
			出題タイプ	時間(分)	出題数	出題タイプ	時間(分)	出題数
山口県	行 政		全	150	50	全	120	40
徳島県	行政事務		全	150	50	その他	135	95問中45問
香川県	一般行政事務 A		全	150	50	全	120	40
愛媛県	行政事務		全	150	50	全	120	40
高知県	行 政		全	150	50	全	120	40
福岡県	行 政		全	150	50	全	120	40
佐賀県	行 政		全	150	50	全	120	40
長崎県	行 政 A		全	150	50	全	120	40
熊本県	行 政		全	150	50問中40問	その他	120	80問中40問
大分県	行 政		全	150	50	全	120	40
宮崎県	一般行政		全	150	50	全	120	40
鹿児島県	行政(40問必須解答型)		全	150	50	全	120	40
沖縄県	行 政		全	150	50	全	120	40
札幌市	一般事務(行政)		筆記試験(120分, 65問中40問)					
仙台市	事 務		全	120	45問中40問	全	120	56問中40問
さいたま市	行政事務 A		全	120	50問中40問	全	120	50問中40問
千葉市	事務(行政 A)		全	150	55問中45問	全	120	50問中40問
特別区	事 務		独自	120	48問中40問	独自	90	55問中40問
横浜市	事 務		その他	150	50	なし		
川崎市	行政事務		総合筆記試験(180分, 60問)					
相模原市	行 政		その他	90	30	なし		
新潟市	一般行政 A		全	120	40	全	120	40
	一般行政 B		全	120	40	なし		
静岡市	事 務 A		全	150	55	なし		
	事 務 B		なし			全	150	55
浜松市	事務(行政 A)		筆記試験(30問)			筆記試験(40問)		
名古屋市	事 務	行政(教養型)	その他	120	40	なし		
		行 政	その他	120	40	その他	120	40
京都市	一般事務職(行政)		その他	90	30	全	90	40問中30問
大阪市	事務行政(22-25)	行 政	SPI 3 (70分)			なし		
		法 律	SPI 3 (70分)			法・専	90	30問中25問
堺 市	事 務		SPI 3 (70分)			なし		
神戸市	総合事務		その他	150	45問中40問	その他	80	25問選択
岡山市	事務一般枠 A		その他	120	40	全	120	40
広島市	行政事務	法 律	全	150	55問中45問	法・専	120	40
		経 済	全	150	55問中45問	経・専	120	40
		行 政	全	150	55問中45問	全	120	40
北九州市	一般事務員(行政 I (専門枠))		全	150	50	全	120	40
福岡市	行政事務(行政(一般))		全	150	50	全	120	40
熊本市	事 務 職		全	150	50	全	120	40